

つぎのA～Dの各史料を読み、問1～7に正確な漢字で答えなさい。なお、史料は年代順に並んでいるとはかぎりません。

- A．建武中元二年、倭の奴国、奉貢朝賀す。使人、自ら大夫と称す。倭国の極南界なり。(1)〔 〕、賜ふに印綬を以てす。安帝の永初元年、倭国王帥升等、(2)〔 〕百六十人を献じ、請見を願う。桓靈の間、倭国大いに乱れ、更々相攻伐し、歴年主なし。(後略)(原漢文)
- B．大業三年、其の王、(a)多利思比孤、(b)使を遣はして朝貢す。(中略)其の国書に曰く、「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す、恙無きや云々」と。(c)帝、之を覽て悦ばず。(後略)(原漢文)
- C．夫れ(d)楽浪海中に倭人有り、分れて百余国と為る。歳時を以て来り献見すと云ふ。(後略)(原漢文)
- D．興死して弟武立つ。自ら使持節都督倭・百濟・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事(3)〔 〕大將軍倭国王と称す。順帝の昇明二年使を遣はして上表して曰く、「封国は偏遠にして(4)〔 〕を外に作す。昔より祖爾躬ら甲冑をつらぬき、山川を跋涉して寧処に違あらず。東は毛人を征すること五十五国、西は衆夷を服すること六十六国、渡りて海北を平ぐることに九十五国」(後略)(原漢文)

問1 史料中の空欄(1)～(4)に入る適切な語句または人名を答えなさい。

問2 下線部(a)の多利思比孤とは、この史料から判断して誰と考えられますか。

問3 下線部(b)の朝貢に対する答礼使として派遣されたのは誰ですか。

問4 下線部(c)の帝とは誰ですか。

問5 史料Cの載せられている書物の著者は誰ですか。

問6 下線部(d)の楽浪郡を設置したのは誰ですか。

問7 史料Dの載せられている書物の書名を答えなさい。

[解答]

問1 .(1)光武 (2)生口 (3)安東 (4)藩

問2 . 推古天皇

問3 . 裴世清

問4 . 煬帝

問5 . 班固

問6 . 漢の武帝

問7 . 宋書(倭国伝)